

## NEWS RELEASE

各位

2024年11月8日

株式会社 MCA

### MCA、「主要キャリアのネットワーク投資戦略と通信インフラ市場 2024年版」の販売を開始

～2023年度におけるキャリアの設備投資動向と2027年度までの通信インフラ機器市場を予測～

移動体通信・IT分野専門の調査会社である株式会社 MCA（所在地：東京都東京都新宿区西新宿1-25-1、代表者：天野浩徳、TEL：03-5325-0222）が2024年11月8日に、調査レポート「主要キャリアのネットワーク投資戦略と通信インフラ市場 2024年版～2023年度におけるキャリアの設備投資動向と2027年度までの通信インフラ機器市場を予測～」(価格：税抜200,000円)を発刊しました。

「主要キャリアのネットワーク投資戦略と通信インフラ市場 2024年版」

<https://www.mca.co.jp/itforecastreport/itnetworks2024/>

#### ■調査概要

主要キャリアグループ各社の決算をみると、移動系キャリアが前年度を1,000億円拡大させているが、固定系キャリアは横ばいないし微減の業績となった。2023年度にNTTグループは9兆1,434億円、KDDIグループが5兆9,345億円、ソフトバンクグループは6兆1,753億円の売上高を記録し、その他のキャリアを含めると、国内通信市場は22兆643億円になっている。2024年度も約2,300億円増の22兆2,935億円が見込まれる。

また、主要キャリアグループ各社における2023年度の設備投資額は前年度比3.5%減となる2兆4,491億円になった。内訳はNTTグループが1兆1,043億円、KDDIグループは7,493億円、ソフトバンクグループが3,128億円、楽天グループは1,776億円、電力系キャリア合計が1,051億円となる。なお、2023年度の楽天モバイルに続き、2024年度からはソフトバンクの投資抑制もはじまり、国内キャリア投資も2027年度に2兆1,854億円にまで落ち込むものとみられる。

一方、主要キャリアグループ各社の投資額に影響を受けるのがネットワーク機器市場である。国内キャリア投資が微減したこともあり、2023年度は微減の4,095億円を記録した。

ハイエンドルータとスイッチの微増、PON/MCの大幅増があったものの、伝送装置と携帯電話基地局は大幅減となった。

今後の国内ネットワーク機器市場に関しては、伝送装置やハイエンドルータ、スイッチ、PON/MC

**IT Forecast Report**

<http://www.mca.co.jp/ifr/top.htm>

が微増と推定した。基地局は2023年度以降、大幅な新局数の拡大が見込めないため、今後は市場が微減傾向で推移していくものとみている。基地局市場の微減があるものの、その他の通信機器が微増となることにより、2024年度以降も4,000億円超の市場規模で推移していくものと予測した。

本レポートは主要キャリア各社におけるネットワーク関連の設備投資動向を分析することにより、ネットワーク機器の市場規模やキャリア内ベンダシェアなどを明らかにすることを目的とする。主要キャリア各社の設備投資額の視点を踏まえ、キャリア各社のネットワーク機器投資及び各ネットワーク機器市場の現状と今後を追う。なお、本レポートは主要キャリア各社の設備投資額やネットワーク機器投資、機器市場、ベンダ実績など数量的な相関関係が把握できるなどの特色を持つ。

### ■調査レポートのポイント

- ✓2022～2027年度までの各社のネットワーク設備投資予測
- ✓2022～2027年度までの各ネットワークインフラ機器市場予測
- ✓NTTグループを巡る動きやIOWN、Beyond 5G/6G、ローカル5Gの動向をピックアップ
- ✓2023年度のネットワークインフラ機器別ベンダシェア

### ■調査結果抄録

#### 1.1. キャリアを取り巻く市場環境

### MCA inc

## 1.市場分析編

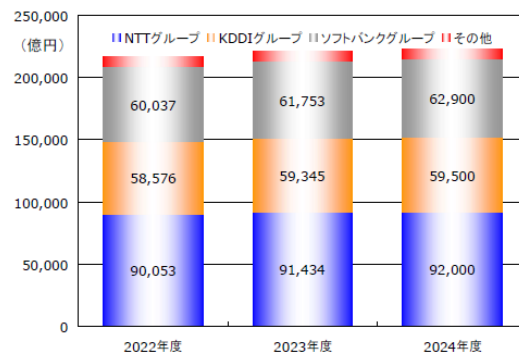
### 1.1.キャリアを取り巻く市場環境

表:グループ別売上高の推移(2022～2024年度、単位:億円、出典:キャリア各社のIR資料)

年度	2022	2023	2024
NTTグループ	90,053	91,434	92,000
前年度比	104.2%	101.5%	100.6%
KDDIグループ	58,576	59,345	59,500
前年度比	104.0%	101.3%	100.3%
ソフトバンクグループ	60,037	61,753	62,900
前年度比	103.6%	102.9%	101.9%
その他	7,686	8,111	8,535
前年度比	108.5%	105.5%	105.2%
合計	216,352	220,643	222,935
前年度比	104.1%	102.0%	101.0%

※NTTグループはNTTデータを除く通信4社。

図:グループ別売上高推移(出典:キャリア各社のIR資料)



- ✓大手3グループに電力系キャリアなどを含めた国内通信市場は22兆円を突破
- ✓売上高拡大が鈍化しているNTTグループ
- ✓KDDIグループは国内第3位に落ち込むも6兆円まであとわずか
- ✓国内第2位のソフトバンクグループは6兆円を突破も微増を持続

■調査対象

調査対象キャリア (18 社)

1. NTT 東日本
2. NTT 西日本
3. NTT ドコモ
4. NTT コミュニケーションズ
5. KDDI (固定/モバイル)
6. UQ コミュニケーションズ
7. ソフトバンク (固定/移動通信)
8. Wireless City Planning
9. 楽天モバイル
10. 北海道総合通信網 (HOTnet)
11. トークネット (TOHKnet)
12. 中部テレコミュニケーション (ctc)
13. 北陸通信ネットワーク (HTNet)
14. オプテージ (OPTAGE)
15. エネコム
16. STNet
17. QTnet
18. OTNet

調査対象ネットワーク機器 (6 種類)

1. 伝送装置
2. IP 関連機器 (ハイエンドルータ)
3. IP 関連機器 (スイッチ)
4. BB 関連機器 (携帯電話基地局)
5. BB 関連機器 (PON/MC)

調査対象ベンダ (12 社)

1. シスコシステムズ
2. NEC
3. ノキアソリューションズ&ネットワークス
4. 富士通
5. エリクソン・ジャパン
6. サムスン電子ジャパン
7. 日本シエナコミュニケーションズ

8. APRESIA Systems
9. 三菱電機
10. 沖電気工業
11. 住友電気工業
12. ジュニパーネットワークス

■調査レポートの主な目次

※詳細な目次は Web サイトの「レポート目次」をご参照ください。

<https://www.mca.co.jp/itforecastreport/itnetworks2024/>

目次

調査の目的・背景

- 調査概要
- 調査レポートのポイント
- 調査対象

1.市場分析編

- 1.1.キャリアを取り巻く市場環境
- 1.2.NTT グループを巡る動き
- 1.3.APN/AON の動向
- 1.4.Beyond 5G/6G の動向
- 1.5.ローカル 5G (L5G) の動向
- 1.6.キャリア各社の設備投資の動向
- 1.7.ネットワーク機器市場の動向
- 1.8.ネットワーク機器別の投資額推移

2.キャリア編

- 2.キャリア編～東日本電信電話（NTT 東日本）～
  - 2.1.1.事業戦略
  - 2.1.2.業績推移（セグメント別売上高、営業利益など）
  - 2.1.3.設備投資とネットワーク投資の動向
  - 2.1.4.ネットワーク関連情報
  - 2.1.5.ネットワーク機器への投資額推移と予測
  - 2.1.6.ネットワーク機器投資におけるベンダシェア

※西日本電信電話（NTT 西日本）や NTT ドコモ、NTT コミュニケーションズ（NTT Com）、KDDI、ソフトバンク、楽天モバイルも同様。

## 2. キャリア編～北海道総合通信網（HOTnet）～

- 2.10.1. 事業戦略
- 2.10.2. 業績推移
- 2.10.3. 設備投資とネットワーク投資の動向
- 2.10.4. ネットワーク関連情報
- 2.10.5. ネットワーク機器への投資額推移と予測

※ トークネット（TOHKnet）や中部テレコミュニケーション（ctc）、北陸通信ネットワーク（HTNet）、エネコム、STNet、QTnet、OTNet も同様。

## 2. キャリア編～オプテージ（OPTAGE）～

- 2.14.1. 事業戦略
- 2.14.2. 業績推移
- 2.14.3. 設備投資とネットワーク投資の動向
- 2.14.4. ネットワーク関連情報
- 2.14.5. ネットワーク機器への投資額推移と予測
- 2.14.6. ネットワーク機器投資におけるベンダシェア

## 3. 通信機器編

### 3. 通信機器編～伝送装置～

- 3.1.1. 市場概況
- 3.1.2. 国内市場規模推移と予測
- 3.1.3. ベンダシェア
- 3.1.4. 主要ベンダの動向

※ IP 関連機器（ハイエンドルータ）や IP 関連機器（スイッチ）、BB 関連機器（携帯電話基地局）、BB 関連機器（PON/MC）も同様。

情報通信分野の市場調査「カスタムプロジェクト」のご案内

- カスタムプロジェクトのフロー
- カスタムプロジェクトのドメイン
- 過去のカスタムプロジェクト実績（一例）
- クライアント属性

### ■ 調査レポート詳細

発行日：2024年11月7日  
判型：PDF ファイル（A4 版 261 頁）  
発行・販売：株式会社 MCA  
頒価：200,000 円（税抜）  
調査期間：2023年9月～2024年8月

販売方法：pdf ファイルのダウンロード  
申込方法：オンライン注文

■株式会社 MCA (MCA Inc.) の会社概要

設立時期：1993 年 12 月 1 日

代表者：代表取締役 天野浩徳

資本金：1,000 万円

所在地：〒163-0649 東京都新宿区西新宿 1-25-1 新宿センタービル 49F

事業内容：通信分野に関するコンサルティングやマーケティング事業

・カスタムプロジェクト（委託調査）業務

・IT Forecast Report（モバイル/IT 調査レポート）の企画/制作/販売業務

■本件リリースに関するお問い合わせ

株式会社 MCA (MCA Inc.、<http://www.mca.co.jp/>)

担当：大門（だいもん）

E-Mail：info@mca.co.jp

TEL：03-5325-0222